

《 コラム 》 Vol.13

ノビサックのパッケージ (その2) パッケージメーカー

前はノビサックのパッケージデザインが決まるまでのお話でした。
今回は実際にパッケージ本体(袋)が出来上がるまでのお話です。

パッケージの形態(アルミ蒸着スタンド袋)とおおよその大きさが決まりました。
さて、どこのパッケージメーカーで生産して頂けるだろうか・・・とりあえずネットで検索してみました。

検索で見つけた数社からサンプルを取り寄せてみました。
価格は別として、技術的にはどのメーカーさんも問題なさそうでした。
ノビサックの発売期限は特に設けておりませんでしたので、ゆっくりとメーカーを決めていこうと思っておりました。

パッケージのデザインが完成しかけていた丁度その頃、幕張メッセでDIY関係の展示会がありました。
パッケージとは全く関係ないのですが、何か面白いものがあるかと思いを運んでみました。
が、期待もむなしく全然面白いものが見つかりませんでした。(いつもの事です。) 思っていたよりも展示会場が小さく、早く見終わってしまいました。

仕方なく帰ろうかなあ～と思っていたところ、たまたまメッセ内の別の会場で違う展示会が開催されていることに気が付きました。
その展示会場に行ってみますと、そこは女性向けの化粧品関係の展示会でした。これっぽっちも興味がありません。
通常でしたらまず足を運びませんが、まあどんな感じかな～程度でちょっと覗いてみることにしました。

案の定、会場内のほとんどが華やかなブースでした。
その中でふと目に止まったのは、なんとタキガワ・コーポレーションというパッケージのメーカーでした。
なぜ化粧品関係の展示会に？

(後で分かったのですが、化粧品を入れるポーチのようなパッケージも製造しているとのことでした。)

理由はどうあれ、もしかしたらノビサックのパッケージ生産を頼めるかもしれません。

思わずブースに立ち寄って話を聞いてみることに。

その時ふと思い出しました。

たまたま持っていたカバンの中に、以前ネットで取り寄せたサンプルパッケージがある事に。

これは話が早い！

サンプルを手に、「こんな感じのパッケージを作りたいのですが・・・」。

その時たまたまお話をさせて頂いたのが常務取締役の瀧川さん。(イケメンです。)

瀧川さんが一言、「おそらく問題ありません。」(キターッ！)

後日改めてお話させて頂くことになりました。

名刺を交換させて頂いてビックリ！

タキガワ・コーポレーションさん、なんと弊社から車で10分くらいのご近所さんでした。(キターッ！)

なぜネット検索でヒットしなかったのでしょうか？・・・分かりません・・・

こんな偶然はめったにありません。

たまたま立ち寄った興味のない展示会で、理想のメーカーが見つかり、しかもそのメーカーがご近所さん。

これぞまさにシンクロニシティー！

ノビサックの将来が期待されそうな瞬間でした。

話が長くなりそうですので、今回はこの辺で。